MITSUBISHI ELECTRIC

1705876HF3602

三菱ダクト用換気扇 〔浴室・トイレ・洗面所用〕
中間取付形ダクトファン（24時間換気機能付）

仕様	1部屋換気用	
形名	V-12ZMC6	V-13ZMC6

取扱説明書・据付説明書

お客様用／販売店・工事店様用

お客様

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。
コントロールスイッチの位置を確認してください。

お客様自身では据付けないでください。
（安全や機能の確保ができません）

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
  This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
  No servicing is available outside of Japan.
- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。
  なお、ご使用の前に「1.安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

販売店・工事店様

本冊子は据付け後、必ずお客様へお渡しください。

■据付け、壁穴工事はお買上げの販売店・工事店様が実施してください。
■電気工事は電気工事士の方が実施してください。
■この製品は、浴室・トイレ・洗面所・居間・事務所・店舗の天井裏に据付けてください。それ以外の用途には使用しないでください。故障の原因となります。
■形名によって据付方法が異なりますので、据付け前に形名をご確認ください。
形名表示位置は「3.各部のなまえと据付例」を参照してください。
■この製品には市販の埋込スイッチ、またはシステム部材のコントロールスイッチおよび吸込グリルが必要です。（吸込風量を調節する場合はシステム部材の風量調節機構付排気用グリルをご使用ください）
その他屋外フードなどは三菱換気送風機総合カタログにより別途ご用意ください。
■当社製以外の電子式スイッチ（半導体制御による速調スイッチ・タイマーなど）やホタルスイッチをご使用の場合は組合せ上、不具合が発生するおそれがありますので、ご使用の際はあらかじめご確認ください。
■接続ダクトは外形寸法図に示すダクト径の塩化ビニル管・アルミフレキシブルダクト・鋼板管のいずれかをご用意ください。

据付説明書は裏面をご覧ください

取扱説明書

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

禁止	水ぬれ禁止	分解禁止	接触禁止
感電注意	指示に従う	アース確認	

⚠警告

禁止	●内釜式風呂を据付けた浴室には据付けない 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因。
禁止	●浴室内にコントロールスイッチを設けない 感電の原因。
禁止	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入･切をしない 爆発・引火の原因。
水ぬれ禁止	●製品に直接水やお湯、かび取剤などをかけない ショート・感電の原因。
分解禁止	●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
感電注意	●電気工事の際、裸線に接触しない 感電の原因。
指示に従う	●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。
指示に従う	●交流100Vを使用する 直流や交流100V以外を使用すると感電の原因。
指示に従う	●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・感電・けがの原因。 〈異常・故障例〉 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。
指示に従う	●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう据付ける 漏電した場合発火の原因。
アース確認	●湿気の多い場所ではアースを確実に取付ける 故障や漏電のときに感電の原因。

⚠注意

禁止	●換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない 本体･部品の落下によるけがの原因。
禁止	●換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない 本体･部品の落下によるけがの原因。
禁止	●直接炎のあたるおそれのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所には据付けない。また、使用しない 火災の原因。
禁止	●台所・厨房・飲食店など、熱気や油煙が発生する場所には据付けない 本体･部品の落下によるけがの原因。
禁止	●中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用する場所には据付けない 本体･部品の落下によるけがの原因。
禁止	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体･部品の落下によるけがの原因。
接触禁止	●運転中は危険なため、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
指示に従う	●電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因。
指示に従う	●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。
指示に従う	●部品の据付けは確実に行う 落下によるけがの原因。
指示に従う	●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。
指示に従う	●据付けの際は必ず手袋を着用する けがの原因。
指示に従う	●本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う 落下によるけがの原因。
指示に従う	●電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原因。

2.特長

24時間換気機能付中間取付形ダクトファンで24時間換気を行うことにより、給気口から新鮮な空気を取入れ室内空気環境を改善します。

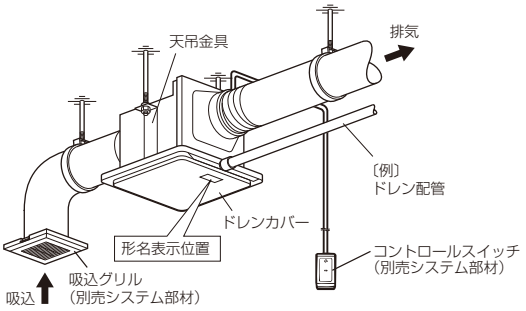
〈24時間換気方式について〉

建材や家具から発生するホルムアルデヒドなどの化学物質や居室に発生する汚染物質や臭気を排出するために、必要換気風量で24時間換気します。ただし、24時間換気を有効に行うには居室に専用給気口を設置しドアにアンダーカットを設けるなど空気の流通経路の確保が必要です。

〈24時間換気方式の効果〉

①建材や家具から発生されシックハウス症候群で問題となっているホルムアルデヒドなどの化学物質が滞留することなく、給気口から新鮮な空気を取入れます。
②居室の中に発生する炭酸ガスなどの汚染物質や臭気を排出し、新鮮な空気を補給して空気のよどみを解消します。
③住宅内の湿気を排出し、結露を防止してカビ・ダニの発生を抑制します。

3.各部のなまえと据付例



ご使用にあたってのお願い

- **スプレー（殺虫剤･整髪用･掃除用など）をかけないでください。**
  （グリル・羽根の破損、変質の原因となります）
- **高温（40℃以上）になるところに据付けられていないか確認してください。**
  （製品の変形やモーターの焼損の原因となります）
- **換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。**
- **お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。**
  （台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください）
  シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など
  （異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因となります）
- **浴室など湿気の多い場所では吸込グリルから結露した水が滴下する場合がありますが、異常ではありません。**
- **本体の真下に点検口があるか確認してください。**
  （ダクト接続・ドレン配管の点検に必要です）

4. 使用方法

⚠注意

- **換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない**
  本体・部品の落下によるけがの原因。
- **換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない**
  本体・部品の落下によるけがの原因。

運転開始と停止は壁のコントロールスイッチで行います。
- スイッチにより、ランプが点灯して運転中であることがわかるものがあります。

お願い
- 入浴時以外は浴槽にフタをしてください。（浴室･換気扇のいたみを少なくします）
- 給気口があるか確認してください。（効果的な換気を行うために必要です）

メモ
- 冬場や湯気の量が多いときなどに吸込グリルから水滴が落ちることがありますが異常ではありません。また、入浴剤をご使用の場合は色のついた水滴になる場合があります。
- この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを低減させるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターでは急激なドアの開閉や外風の強い時などに、シャッターの閉じる音が聞こえる場合があります。

上手な使いかた

- 入浴後、湯を抜くか、浴槽にフタをして３時間以上換気扇を運転し、浴室を乾燥させます。…結露・カビの発生を抑制して浴室保全に役立ちます。

5. お手入れのしかた

吸込グリルにほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因となります。
3か月に１度を目安に、吸込グリルの清掃をしてください。
吸込グリルの着脱方法は吸込グリルの取扱説明書をご覧ください。

⚠警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因。

⚠注意

お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

お願い
- 洗剤などをご使用の場合は台所用中性洗剤をご使用ください。
  ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください。
- 洗剤が残らないようによくふき取ってください。
- 吸込グリルを据付ける前に、割れ・ひびなどの破損がないか確認してください。

6. 修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。

- **コントロールスイッチを入れても羽根が回転しない。**
  （分電盤のブレーカーが切れていたり停電ではありませんか？）
- **換気量が不足する。**
  （屋外フードにほこりが堆積していませんか？）
- **運転中に異常音や振動がする。**
  （吸込グリルが確実に据付けられていますか？）
  （屋外フードにほこりが堆積していませんか？）
- **吸込グリルがはずれかけている。または傾いている。**
  （確実に据付けてください）

点検・処置をしても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理を依頼してください。
費用については販売店に相談してください。

※据付場所によってはダクト配管が長くなったり、曲がり部分が多くなる場合があります。この場合、換気扇への負担が大きくなり、羽根の回転数が上昇して運転音が大きくなりますが異常ではありません。
※外風が強い時には外風の影響により羽根の回転数が変動し、運転音が変化する場合がありますが、異常ではありません。

7. アフターサービス

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後６年保有しています。
  補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。
- モーターは消耗部品です。

■修理を依頼されるときは

●修理料金は
技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用（出張料）や有料駐車場の費用（駐車料）を別途いただく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名　ダクト用換気扇
2. 形　　名　V-○○○○
3. お買上げ日　　○年　○月　○日
4. 故障の状況　（できるだけ具体的に）
5. ご　住　所　（付近の目印なども）
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内
（住宅用換気送風機）

取扱い・修理のご相談は、まず お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機換気送風機技術相談センター
フリーダイヤル **0120-726-471**（無料）
携帯電話・PHS対応
三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666　岐阜県中津川市駒場町1番3号
FAX (0573) 66-5659（有料）

■ご相談対応　平 日（土・日・祝及び弊社休日以外）
9：00～12：00　13：00～19：00

■上記時間帯以外のご相談（受付のみ）
●三菱電機お客さま相談センター　フリーダイヤル **0120-139-365**（無料）
いつもサンキュー　365日

フリーダイヤルをご利用いただけない場合は　TEL (03)3414-9655（有料）

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター
フリーダイヤル **0120-56-8634**（無料）
インターネット **http://www.melsc.co.jp**

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル TEL 0570-01-8634（有料）
ナビダイヤル FAX 0570-03-8634（有料）

携帯電話サイト
空メールの送り先：
fc8634@melsc.jp
または2次元コードからアクセス。
URLをメール返信します。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。　S16A-KANKI
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

8. 仕　様

電圧100V

形名	設定	消費電力（W）		開放風量（m³/h）		有効換気量（m³/h） パイプ長さ20m時		有効換気量（m³/h） パイプ長さ30m時		騒音（dB）		質量（kg）
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-12ZMC6	24時間換気	9	10	95	95	71	72	65	66	37	37	1.4
V-13ZMC6	24時間換気	15	18	105	105	90	91	85	86	32	32	2.2

※特性はJIS C 9603に基づく開放時の値です。
※騒音値は無響室での測定値です。実据付状態では反響音などを含むためこれより高くなります。
※加圧を配管相当長としてみなし、ダクトや屋外フードの圧力損失を考慮して20m、30m時の換気量を「有効換気量」と称しています。〈戸建住宅は20m、集合住宅は30mを想定〉

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。
- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

▶ **使用中止**　故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ
サービスを依頼されるとき便利です。

形　　名	
お買上げ年月日	年　月　日
お買上げ店名（住　所）（電話番号）	（　　）

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508－8666　岐阜県中津川市駒場町１番３号

据付説明書

1. 据付けを正しく安全に行うために

据付けを始める前に「1.安全のために必ず守ること」（表面）、据付手順をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

2. 据付け前のお願い

⚠注意

- **台所・厨房・飲食店など、熱気や油煙が発生する場所には据付けない**
  本体・部品の落下によるけがの原因。
- **中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用する場所には据付けない**
  本体・部品の落下によるけがの原因。

お願い

本体の真下に点検口（□450㎜）を必ず設けてください。

- 点検口がない場合の本体修理などで、天井などを壊す場合の費用はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

据付け

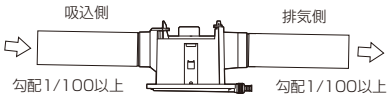
- プラスチックボディタイプ中間取付形ダクトファンおよびダクト用システム部材の使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。
- 高温（40℃以上）になるところには据付けないでください。早期故障の原因となります。
- 温泉には据付けないでください。腐食（落下）、漏電（感電）、早期故障の原因となります。
- 業務用24時間風呂のような常時湿気のある場所では寿命が短くなる場合があります。
- 浴室などの湿気の多いところに据付ける場合は漏電ブレーカーを取付けてください。
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。
- 製品上部を断熱材などで覆わないでください。早期故障の原因となります。
- 本製品は水平据付以外で据付けないでください。

据付場所

- 浴室など湿気の多い場所では、吸込グリルから水滴が落ちても不快にならない場所に据付けてください。
- 騒音を重視する寝室などに吸込グリルを据付ける場合は、別売システム部材のフレキサイレンサーまたは中間取付形ストレートサイレンサーを使用すると約10dBの消音効果があります。（サイレンサーは浴室など湿気の多い所では使用しないでください）

天井･ダクト工事

- 排気ダクトは雨水の浸入やドレン水の逆流を防ぐため屋外に向けて1/100以上の下り勾配をつけてください。
- 吸込グリルから製品本体（吸込側ダクト接続口）までのダクトはドレン水の逆流を防ぐため製品本体に向けて1/100以上の下り勾配をつけてください。

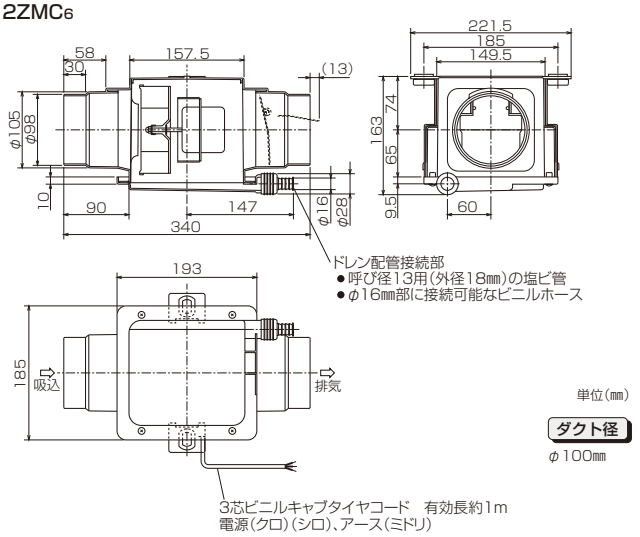


- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ、または雨水の浸入を防ぐための深形フード、外風が強いところでは耐外風フードなどのシステム部材を据付けてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因となります。

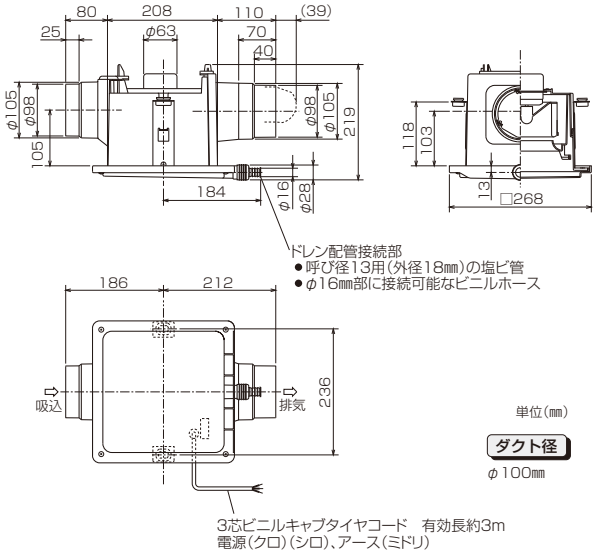
- 据付け前に、必ず排気ダクト、吸込ダクト、ダクト用システム部材に異常（ダクトのつぶれ、ほこり詰まりなど）がないか確認してください。
  風量低下や異常音発生の原因となります。

3. 外形寸法図

■V-12ZMC6



■V-13ZMC6



4. 据付方法

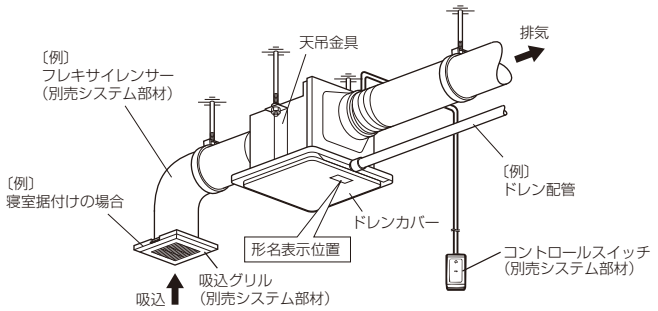
1 据付け前の準備

本体の据付位置・吸込方向・排気方向を決める。

お願い ● 浴室など湿気の多い場所を換気する場合はドレン配管を行い、ドレン水排出処理を行ってください。

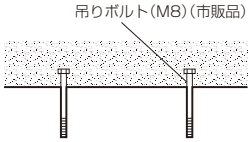
メモ ● 吸込グリルを寝室に据付ける場合、吸込ダクトに消音効果のあるフレキサイレンサーを使用することをおすすめします。

〈1部屋換気〉



2 本体を吊る

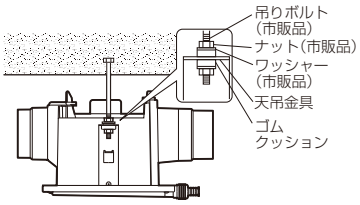
1 **外形寸法図の天吊金具据付位置を参照して市販の吊りボルトを埋込む。**



2 **天吊金具を吊りボルトに据付け、市販のワッシャー・ナットで確実に固定する。**

お願い

- ドレン水が排出されるよう、本体は水平に据付けてください。
- 下側のナットには緩み防止機能付ナットの使用や接着剤・緩み防止剤などにより緩み止めを施してください。



※図は V-13ZMC6 を示す。

3 ダクト接続

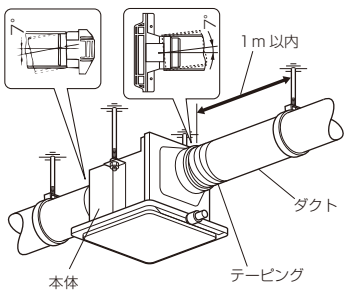
(1) 本体から壁排気穴・吸込グリル位置までダクト配管し、ダクトを天井から吊る。

お願い

- **ダクト接続口に力が加わらないようにダクトを吊ってください。**
  （力が加わるとシャッター開閉不良・風漏れの原因となります。）

(2) 風漏れのないよう市販のアルミテープなどでダクト接続部をテーピングする。

- 塩化ビニル管と接続する場合、ダクト方向の微調整が可能です。
  （全方向7°）



※図は V-13ZMC6 を示す。

4 ドレン水排出処理

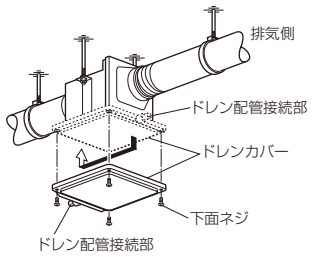
浴室など湿気の多い場所を換気する場合は、必ずドレン水排出処理を行う。

1

ドレン水排出方向を選択する

（1）4か所の下面ネジをはずし、ドレンカバーをはずす。

（2）ドレンカバーの向きを変更し、はずした下面ネジで取付ける。
ドレンカバーの向きは
V-13ZMC6の場合4方向から、
V-12ZMC6の場合2方向（排気方向・吸込方向）から選択可能です。



2

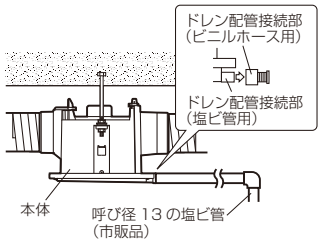
ドレン配管を接続する

■硬質塩ビ管を接続する場合

（1）本体下面にあるドレン配管接続部（ビニルホース用）をはずす。

（2）ドレン配管接続部（塩ビ管用）に呼び径13の塩ビ管を接続する。

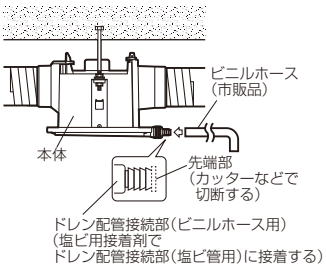
（3）接続部分から水もれのないようシール材を塗布する。



■ビニルホースを接続する場合

（1）本体下面にあるドレン配管接続部（ビニルホース用）をはずし、ドレン配管接続部（塩ビ管用）に塩ビ用接着剤を塗布し、ドレン配管接続部（ビニルホース用）を接着する。

（2）ドレン配管接続部（ビニルホース用）の先端部をカッターなどで切断したあと、ビニルホースを奥まで差し込み、ホースバンドで確実に固定する。



※本図は V-13ZMC6 を示す。

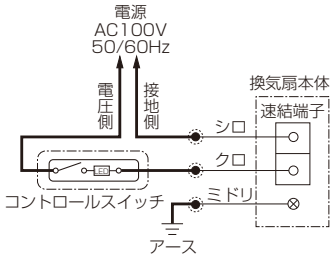
お願い

- ドレン水排出管からドレン水が漏れないように水漏れ防止処理を行ってください。
- ドレン水が本体へ逆流したり、途中でドレン水がたまる配管は行わないでください。

5 電気工事

電線同士の接続や接地工事を行う場合は電気工事士の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令（および同解説）」および「内線規程」に従い実施してください。

■結線図（太線部分を結線する）



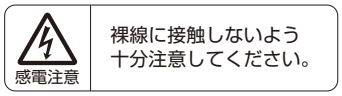
お願い

- 結線間違いや異電圧印加などの誤結線を行いますとモーターが故障します。誤結線によるモーター故障の場合、サービス費用（交換部品代含む）はお客様のご負担となりますので結線図を十分ご確認の上、結線してください。
- 結線図の ◉ 部分の接続部は市販のジョイントボックスに収めてください。

■適応コントロールスイッチ

本体形名	コントロールスイッチ	
	形名	定格
V-12ZMC6・V-13ZMC6	P-11SWL2	0.5A−AC300V

■結線の前に



裸線に接触しないよう
十分注意してください。

- 市販のコントロールスイッチで24時間換気運転する場合は、スイッチに容易に停止されない工夫が必要です。
- 電源電線は、接続部に力が加わらないようにたるませ、V-13ZMC6の場合、本体上部のモーターに接触しないようにしてください。

■結線方法

1. 本体の電源コードと電源電線（屋内配線VVFケーブルφ1.6またはφ2）を結線する。（結線図参照）
2. 浴室など湿気の多いところで使用する場合は、必ずD種接地工事を行う。また、漏電ブレーカーを取付ける。

6 天井材を張る

天井材を張る。

お願い

- メンテナンスが行えるよう本体の真下のドレンカバーが取りはずせる位置に点検口（□450㎜）を必ず設けてください。
点検口が設置されていない場合、無償保障期間内であっても製品を修理するために必要となる天井やその他の取り壊しおよび修理費用はお客様のご負担となります。

7 吸込グリルの据付け

別売システム部材または市販のグリルを据付ける。据付方法は部材に同梱の据付説明書をご覧ください。

5. 試運転

- コントロールスイッチがある場合は、切/入が正しくできるか確認してください。
- 異常な音や振動がないか確認してください。

6. 修理を依頼する前に

■試運転時に、次のような症状があれば点検してください。

こんなとき	原因	点検・処置
●電源スイッチを入れても羽根が回転しない	分電盤のブレーカーが「切」になっている	ブレーカーを「入」にする
	正しく結線されていない	結線を確認する（スイッチ部/電源線接続部）※換気扇にAC100Vが供給されていることを確認する
●運転中に異常な音や振動がする ●吸込グリルから吸込まない	本体・ドレンカバー・吸込グリルが確実に据付けられていない	正しく据付け直す
	羽根・吸込グリルに異物が付着している	異物を取り除く
	本体の固定が弱い	本体の固定を確認する
	換気風路の抵抗が大きい（ガラリ・アンダーカット）	ガラリ・アンダーカットを開けて給気する
	換気風路の抵抗が大きい（ダクト配管）	ダクトのつぶれ、急な曲がりを修正する
	換気風路の抵抗が大きい（屋外フード）	屋外フードのほこりを清掃する（特にリフォーム時）

※ティッシュペーパー1枚（2枚1組のティッシュは1枚に分ける）を吸込グリルに近づけ吸付くかどうかで簡易的に吸込グリルの吸込みを確認できます。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508−8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号